



ほろのべ

議会だより

北緯45度のまち

第57号

発行 幌延町議会
編集 議会報発行特別委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

おもな内容

議案審議	2
地域の課題をとらえて一般質問	3
決算審査に関する質疑	4
各常任委員会活動	6
サークル紹介	6
議会の動き	6
編集にあたって	6

第7回 幌延町議会定例会

9月8日～9月9日

第7回幌延町議会定例会が議員全員出席のもと9月8日開会され、もと9月8日開会され、行政報告のあと2氏が一般質問を行った。

議事案件は、報告3件、認定9件、同意1件、議案8件と発議2件が可決同意された。

議案審議

現行の10人から1人減がた。た。

議員定数につきましては、次回の選挙から施行し、議員報酬は公布の日より施行する。

議員定数につきましては、次回の選挙から施行し、議員報酬は公布の日より施行する。

第1号 議員の定数を定める条例の改正

○ 提案理由

地方公共団体の議員定数は従前、その人口に比例して定数が定められておりま

すが本町は平成20年に制定された、まちづくり基本条例の基本理念に則り議会が自主的に判断、決定することとし、人口の減少を充分考慮すると共に第4次幌延町行政改革大綱の自律プランで住民の意向を受け自主・自立の道を選択しました。

議員定数の減少がかかる機能の行使や責務の遂行に障害とならないよう一層の研鑽に努め、より効果的な議会の運営を図ることとした。

第2号 議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

議員定数の減少がかかる機能の行使や責務の遂行に障害とならないよう一層の研鑽に努め、より効果的な議会の運営を図ることとした。

風力発電は、風況により経営が左右され不安定な面を抱えているが、再生可能なエネルギーとして重要な役割を担つており、適正な経営に努めるとの報告がありました。

問 風力発電の更なる推進及び誘致をすべきと思うが、答 北海道電力に要請したが送電線の容量が無いとのことで現在は断念している。

風力発電の21年度事業報告がありました。
資産合計が17億5百76万円。負債合計が14億3千3百13万1千円。売電収入が5億1千5百29万7千円。営業費用が3億2千5百3万7千円で当期純利益が9千13万1千円でした。

22年度事業計画・収支概要として売電収入は4億7千32万6千円を見込む一方、経常費用は3億8千4百万円を見込み経常利益を8千6百28万6千円としています。

答 風力発電は、風況により経営が左右され不安定な面を抱えているが、再生可能なエネルギーとして重要な役割を担つており、適正な経営に努めるとの報告がありました。

問 風力発電の更なる推進及び誘致をすべきと思うが、答 北海道電力に要請したが送電線の容量が無いとのことで現在は断念している。